

令和7年度 中・四国各県の研修会【報告】

【高知】県

研修会名称	第66回高知県小学校体育連盟夏季共励会
期 日	令和7年7月30日(水) 10:30 ~ 16:30
会 場	須崎市立多ノ郷小学校 体育館
内 容	午前(10:00~11:30) 実践発表・研究協議 高吾支部【陸上運動】 午後(13:00~16:15) 講師 教え方の学校 渡辺道治氏 演題 「どの子ども楽しめる体育授業の創造」
報 告	午前の部では、中・四国小学校体育研究大会の分科会発表に向けたリハーサルを行った。この実践は、児童の実態に応じて単元構成と指導内容を工夫し、運動に没頭する子供を育てることを目指すものであった。 具体的には、①「8秒間走」と「チームリレー」を組み合わせた単元構成、②場の設定や自己・チームの記録向上を目指すことによる動機づけ、という点を工夫した。授業の実際の動画を基に協議を行い、参加者から多くの意見や感想を得ることができた。 午後の部は、渡辺道治氏を講師として招き、「どの子ども楽しめる体育授業の創造」という演題で、実技を伴う講演が行われた。 この研修を通して、体育を教える者は、単に運動の見本ができるだけでなく、それ以上に重要なことがあると改めて感じた。それは、技能習得に必要な技術を細分化・整理し、目の前の子供がどの段階でつまづいているのかを把握すること、仲間と支え合い高め合う風土を醸成すること、そして子供の成長を促すために指示や発問の仕方を工夫することの重要性である。